

R-18  
成人向け

いい子♡悪い子

アビゲイル





え！  
アビーひとりで  
片付けたの？

はい！  
他にもやることがあったら  
なんでも言ってくさいな



マスター！  
お掃除終わりました！



突然掃除なんて  
いったいどうしたんだ？

い、いえ別に…  
マスターのお役に立てればと



アビーは  
ホントにいい子だな  
よし！ご褒美をあげよう

なんでも好きなものを  
言っごらん

はい！



アビー?

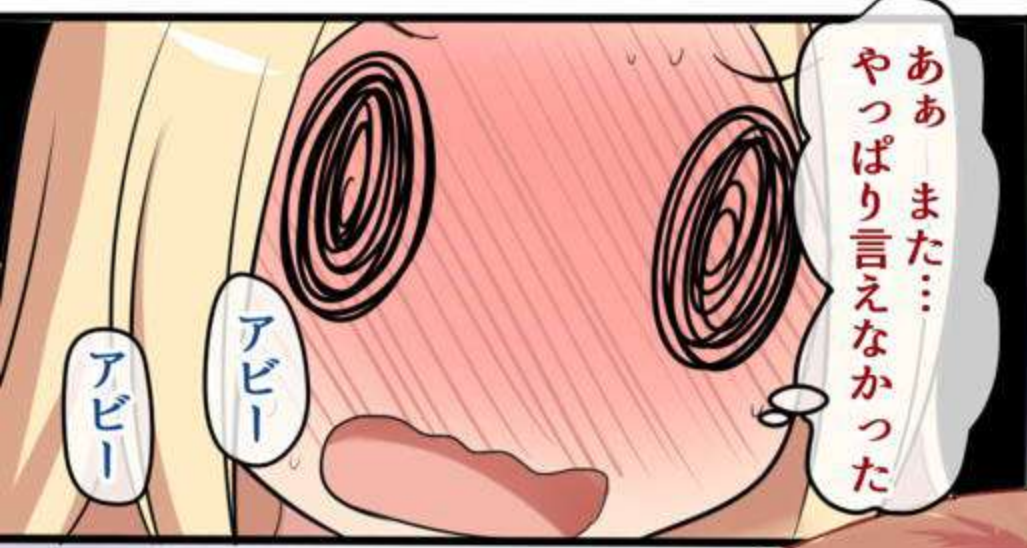
ん?  
一緒に何するって?  
最後の方  
よく聞こえなかった

あ...あの...  
いえなんでもないわ



その...  
今夜マスターと一緒にお布団で  
寝たいなーなんて

物語に  
出てくる恋人達みたいに  
一緒にパンケーキを食べて  
同じお布団で寝てそれから...



ああ また...  
やっぱり言えなかった

アビー

アビー



このおでこの鍵穴は  
いったい...?  
さっきまで無かったのに...

鍵穴?



あれ?



おかしいな  
なんで急に  
こんなものが...

ホント?  
ホントに  
鍵穴があるの?





あら  
もう一人の私が  
お目覚めだわ

ちょうどマスターに  
ご奉仕してるところなの

……  
これは  
いったい……

アビー目が覚めたか？  
早く逃げろ……



あなたは……？

ずっとあなたの中にいたのに  
私のこと覚えてないの？  
やっとなでてこられたのに

でも魔力が残り少ないの  
もうまもなく消失するわ



あなたの中でずっと  
観察してたのよ  
あなた達二人のこと

まったく  
あなたにはがっかりね



どうして？  
どうして魔女がここに？  
しかもマスターと  
何を……してるの……？

あなた優柔不断  
すぎるのよ

え？

だからいつまでたっても  
恋人未満のままなのよ

いい子でいつづける気なら  
私がマスターを  
いただいちゃうわね

安心なさい  
マスターはいま  
私の意のまま

だから思う存分  
楽しめるわ

おっ

入れちゃ  
ダメっ…だ  
ああ！

おっ

おろおろおろ...

根元まで入ったわ♡

ご覧なさい  
私達が一体化してる様を

ぶつとモノが  
私を満たしているでしょう？

は...  
入っちゃった!

ぐろろ...  
ぐろろ...

いい？  
強引なくらいで  
ちょうどいいのよ  
男なんて  
性欲の塊なんだから

やめる...

♡  
お手本を  
見せてあげる  
♡

ちゅー  
ちゅー

ズツッ

じゅ  
じゅ





こんなものかしらね  
 マスターったら  
 こんなにたくさん…  
 やっぱり変態ね

\_\_\_\_\_



舐めたらきつと  
 マスターはもつと  
 気持ちよくなるのね



舐めてごらんなさい  
 恋人になった証よ

これが…  
 マスターの…



ほらこれが  
 マスターの精子よ





ああ！アピー  
そんな悪いこと  
覚えちゃダメだ

そうよそう  
しっかり味わいなさい

げんご



ぐんぐん



ちよつとだけ…  
ちよつとだけなら…



マスターも  
気持ちよさそう  
これ好きなのかしら？

じゅわん

ま…また出る  
も…う止め…



すっごく出てくる

ちゅん

ちゅん



頑張って  
きれいにしなきゃ

ぽっぽっ



ほらマスター  
ここがこんなに濡れ濡れよ♡

な何を...!!

マスターも入れたくて入れたくて  
しかたないに決まってるわ

まさか  
そんなこと...

くちゅぱ

ぬ

あっ!!

は...  
入ってきたわ

あっ  
はっ

どう?  
気持ちいいでしょ

すまない  
もう我慢できない

正直におっしやいな

ぬ

ぬ

たろ

たろ

ぬ  
ぬ

アビーの濡れ濡れまんこ  
すっごく気持ちいいよ

私今マスターと  
セックスしてる

これで恋人同士に  
なれたかしら？

ダメ…頭の中が真っ白…  
マスターのことしか…  
考えられない…

私いけない子になって  
しまったのかしら

あのもう一人の私のように…？



マスター  
私も欲しいわ

ちよつと…

かまわないさ  
二人とも僕の大好きな  
アビーなんだから

悪い子たちめ  
どつちに入れてやろうか

私よ  
私に全部ちようだい

今度は私の番よ

わかったわかった  
ちやんと平等に  
ぶち込んでやるから

ブル  
ブル

ブル

ブル

ブル

ピュン

ピュン

ピュン

ピュン



私もよ  
一緒にイキましょう

私イキそう

あー

あー



ドッパッ

びゅん

きたあぁ♡

あぁ♡

びゅん♡



もう止めてもいいかい？

魔女はもういないよ  
もう言うことを  
聞かなくていいんだよ

アビー！

ダン

アビー元のいい子に  
戻ってくれ

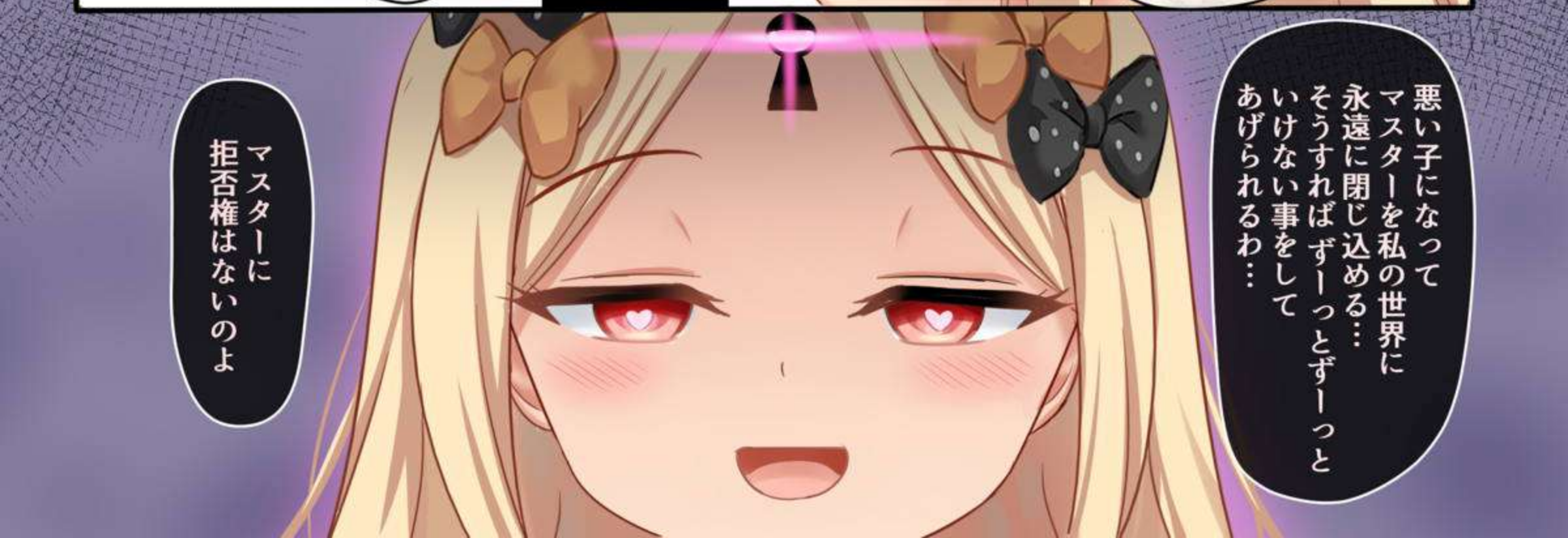
しゅ  
しゅ  
しゅ

しゅ  
しゅ



魔女は私の中に  
戻ったの  
彼女が  
伝えたいことは  
ちゃんと伝わったわ

だから私決めたの  
マスターのために



悪い子になって  
マスターを私の世界に  
永遠に閉じ込める…  
そうすればずーっとずーっと  
いけない事をして  
あげられるわ…

マスターに  
拒否権はないのよ



お買い上げいただきましてありがとうございます。ミルクセーキです。

今回は3冊目のアビーフルカラー本です。

とはいえ、一人じゃちょっと物足りなかったなので、二人登場させてみました。

このまま増え続けて、いつかそのうちアビーまみれになるかもW

いや、冗談です。

いい子のアビーと悪い子のアビー、

どっちも好きなのでどちらも諦めることができず、

難易度を上げる結果となりましたが、その甲斐があったと思います。

最後にこれだけ言わせてください！！アビー最高！！

ではまたお会いしましょう！

発行日：2019/12/31(コミックマーケット 97)

サークル：ミルクセーキ工房

作家：ミルクセーキ

翻訳監修：珠里

印刷：株式会社 栄光

Pixiv：569672

Twitter：@MilkshakeWork

サークルサイト：<http://milkshakework.weebly.com>



Twitter





ミルクセーキ工房

Milkshake Work